

報告第7号

令和4年度渋川市下水道事業等会計予算繰越計算書の報告について

地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第26条第3項の規定により、令和4年度渋川市下水道事業等会計予算建設改良費の繰越額を次のとおり報告する。

令和4年度渋川市下水道事業等会計予算繰越計算書

款	項	事業名	予 算 計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳				不用額	翌年度繰越 額に係る繰 越を要する たな卸資産 購入限度額	説 明
						国 庫 補 助 金	企 業 債	工 賃 担 事 金	当 年 度 損 益 勘 定 留 保 資 金			
1 資本的支出	1 建設改良費	管渠整備事業	円 55,255,000	円 2,851,200	円 51,208,000	円	円 47,700,000	円 750,000	円 2,758,000	円 1,195,800	円	適正な工期を確保するため
		処理場整備事業	347,763,000	28,771,200	281,944,000	136,231,000	143,100,000		2,613,000	37,047,800		適正な工期及び履行期間を確保するため
合 計			403,018,000	31,622,400	333,152,000	136,231,000	190,800,000	750,000	5,371,000	38,243,600		

令和5年6月8日提出

渋川市長 高 木 勉

報告第7号 参考資料

令和4年度渋川市下水道事業等会計予算繰越計算書(参考資料)

款	項	事業名等	予算計上額 円	支払義務 発生額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
1	1	管渠整備事業	55,255,000	2,851,200	51,208,000				
		農集子持地区污水管布設替工事	4,136,000	1,289,200	2,847,000	<ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=37.4m ・管布設工 硬質ポリ塩化ビニル管(VU) φ150mm L=36.5m ・マンホール工 塩ビ製小型マンホール N=4箇所 ・既設マンホールポンプ撤去 一式 	令和 5年 3月14日 ～ 令和 5年 6月15日	(株)兵藤工務店	・地元調整に不測の日数を要したことから、適正な工期を確保するため
		国道17号綾戸バイパス関連污水管移設工事	4,812,000	1,562,000	3,250,000	<ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=38.6m ・管布設工 硬質ポリ塩化ビニル管(VU) φ200mm L=35.5m ・マンホール工 組立0号マンホール N=2箇所 塩ビ製小型マンホール N=1箇所 ・附帯工 一式 	令和 5年 3月14日 ～ 令和 5年 7月14日	(有)狩野土木	・国土交通省が事業主体となる群馬17号改築(綾戸バイパス)事業に関連する管路工事であり、本体工事の進捗に合わせて適正な工期を確保するため
		農北箱-6マンホールポンプ交換工事	4,070,000	0	4,070,000	<ul style="list-style-type: none"> ・マンホールポンプ交換 N=1台 	令和 5年 2月 7日 ～ 令和 5年 7月31日	(株)環境保全センター渋川支店	・污水ポンプの納品に不測の日数を要したことから、適正な工期を確保するため
		公共渋川污水管布設工第8工区関連水道移設補償	13,868,000	0	13,868,000	<ul style="list-style-type: none"> ・公共渋川污水管布設第8工区関連配水管整備工事(施工延長 L=127.1m)に係る移設補償 	(履行期限) 令和 5年 5月 2日	—	・道幅が狭いことにより下水道工事の施工に不測の日数を要したことから、適正な事業実施期間を確保するため
		特環渋川污水管布設工第3工区関連水道移設補償	9,823,000	0	9,823,000	<ul style="list-style-type: none"> ・特環渋川污水管布設第3工区関連配水管整備工事(施工延長 L=67.3m)に係る移設補償 	(履行期限) 令和 5年 5月 1日	—	・群馬用水管の切り直しにより下水道工事の施工に不測の日数を要したことから、適正な事業実施期間を確保するため

令和4年度渋川市下水道事業等会計予算繰越計算書(参考資料)

款	項	事業名等	予算計上額 円	支払義務 発生額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
		特環渋川污水管布設工 第4工区関連水道移設補償	18,546,000	0	17,350,000	・特環渋川污水管布設第4工区関連配水管整備工事(施工延長 L=147.0m)に係る移設補償	(履行期限) 令和 5年 5月19日	—	・多数の埋設物により下水道工事の施工に不測の日数を要したことから、適正な事業実施期間を確保するため
1	1	処理場整備事業	347,763,000	28,771,200	281,944,000				
		物開沢水質管理センター 実施設計業務委託(第3期)	53,870,000	18,000,000	35,870,000	・管理施設、流入渠施設、消毒施設、放流渠施設、汚泥貯留施設、場内設備の再構築工事詳細設計(更新) 一式	令和 5年 1月31日 ～ 令和 5年 9月29日	地方共同法人 日本下水道事業団	・第2期工事の進捗に合わせて、適正な履行期間を確保するため
		物開沢水質管理センター 再構築工事(第2期)(その2)	220,750,000	0	220,750,000	・建設工事(最初沈殿池、分水槽等) 一式	令和 4年 4月 1日 ～ 令和 5年 9月29日	地方共同法人 日本下水道事業団	・当初想定と異なる地質の地盤が発見されたことによる再設計に不測の日数を要したことから、適正な工期を確保するため
		物開沢水質管理センター 再構築工事(第2期)(その3)	41,130,000	0	4,082,000	・設備工事(最初沈殿池水処理設備) 一式	令和 5年 1月 6日 ～ 令和 5年 9月29日	地方共同法人 日本下水道事業団	・最初沈殿池本体構造工事の進捗に合わせて、水処理設備工事の適正な工期を確保するため
		水沢水質管理センター送風機インバーター交換工事	3,881,000	0	3,881,000	・送風機インバーター交換 N=1台	令和 4年 6月28日 ～ 令和 5年 7月20日	藤田エンジニアリング(株)渋川営業所	・インバーターの納品に不測の日数を要したことから、適正な工期を確保するため
		赤城地区農業集落排水 処理施設ポンプ類交換工事	28,132,000	10,771,200	17,361,000	・津久田排水処理施設 汚泥引抜ポンプ交換 N=2台 汚泥移送ポンプ交換 N=2台 ・勝保沢排水処理施設 汚泥移送ポンプ交換 N=2台 ・棚下排水処理施設 原水ポンプ交換 N=2台	令和 4年 9月21日 ～ 令和 5年 9月15日	(株)環境保全センター渋川支店	・汚水ポンプの納品に不測の日数を要したことから、適正な工期を確保するため
		合計	403,018,000	31,622,400	333,152,000				